

溝切り・中干し

分けつは6月下旬から7月上旬頃に最も多くなりますが、分けつはすべて穂になるとは限りません。栄養条件等が良好な茎だけが穂になります。安定した収量を確保するために無効分けつを抑制し有効茎を確保しましょう。

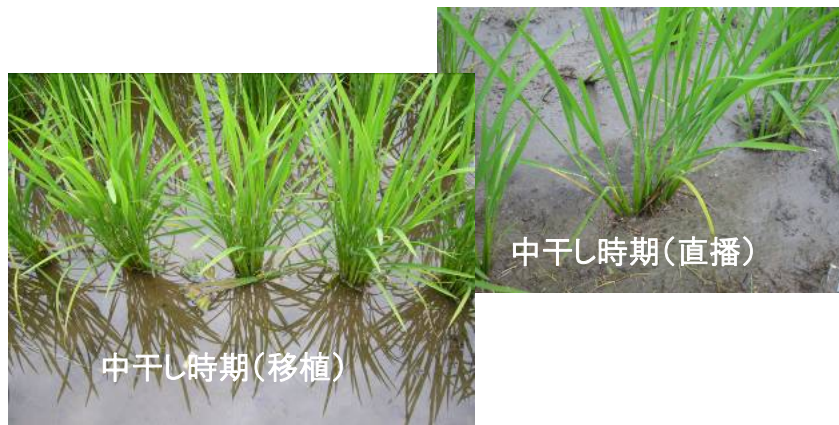
1. 溝切り

中干しを効果的に行うため、また中干し以降の入排水管理を速やかに行うために溝切りは不可欠です。目標茎数の7~8割(コシヒカリの移植の場合は茎数16本/株・直播の場合は茎数100本/1m)が確保された時点で落水し、2.5~3m(8条~10条)間隔で溝切りを実施しましょう。



2. 中干し

無効分けつを抑制するために目標とする穂数の80%を確保した時点から中干しを開始しましょう。また中干しを行う事で圃場が酸素的条件になり根腐れを抑制し、根の伸長を促進します。中干しが不十分だと根張りが劣り、地耐力が不十分のまま登熟を迎え、登熟後半に稲の活力低下を招きやすくなるため中干しは十分に行いましょう。



半湿田(一般的な圃場)



乾田(浅い圃場)



半湿田(一般的な圃場)では小さなヒビが入る強めの田干しを行いましょう。ただし大きな亀裂が入らないように注意しましょう。乾田(浅い圃場)では足跡に水が少し入る程度まで田干しを行いましょう。

★日本晴は中干し時期と肥料切れに注意しましょう★

日本晴は分けつが旺盛で過剰分けつしやすいため注意しましょう。過剰分けつになると幼穂形成期以降に栄養不足となり減収することが懸念されます。中干しが遅れないようにしましょう。

近年のように平均気温が高くなると一発肥料成分の溶出が早まり肥料切れになることがありますので6月下旬を目安として加里の補給に中間追肥(ケイ酸加里・ミネラルPK)を施用し補いましょう。



病害・除草対策

3. 病害対策

高温多湿になると、いもち病や紋枯病にかかりやすくなります。苗箱施薬(ルーチンエキスパート箱粒剤)を使用していない場合や直播の場合は、6月上・中旬にいもち病対策としてオリゼメート粒剤を、7月中旬頃に紋枯病対策としてリンバー粒剤を散布してください。オリブライト粒剤は出穂10日前までに散布してください。

荷姿			
薬剤名	オリゼメート(粒) 3kg	オリブライト(粒) 1kg	リンバー(粒) 3kg
対象病害	いもち病	いもち病・紋枯病	紋枯病
使用時期	予防	予防・治病	予防・治病
当用価格(税別)	2,880円	2,980円	3,480円

補植用の置き苗はいもち病が発生しやすくなります。また葉いもちの伝染源となるため早期に圃場から撤去しましょう。

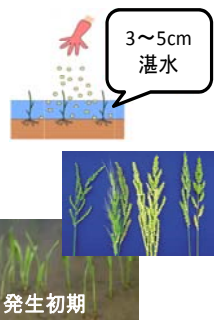


※オリゼメート(粒)3kgに関しては新型コロナの影響で生産がストップしているため数量に限りがございます。

4. 除草対策

ノビエ対策

薬剤名：クリンチャー1[※]粒剤
価格：当用価格1,980円(税別)



	移植		直播	
雑草の状態	ノビエ4葉期	ノビエ5葉期	ノビエ3葉期	ノビエ4葉期
使用量	1kg/10a	1.5kg/10a	1kg/10a	1.5kg/10a
使用時期	移植後7日~ (収穫30日前まで)	移植後25日~ (収穫30日前まで)	播種後10日~ ノビエ3葉期 (収穫30日前まで)	播種後25日~ ノビエ4葉期 (収穫30日前まで)

田んぼに残ったノビエやホタルイは斑点米カメムシを引き寄せます。斑点米を減らすためにも、田んぼの雑草はしっかり除草しましょう。

一発除草剤をやったはずなのに...



広葉雑草対策

薬剤名：バサグラン3[※]粒剤
価格：当用価格3,680円(税別)



落水散布

	移植	直播
使用量	3~4kg/10a	3kg/10a
使用時期	移植後15日~55日 (収穫60日前まで)	稲3葉期~入水50日後 (収穫60日前まで)



足あとに水が残っている程度

【散布方法】

水を落として足あとと水状態になったら水口・水尻をしっかり止めて散布。散布後も少なくとも3日以上は水口・水尻を止めたままにしましょう。

※スポット(部分)処理も可能

ノビエおよび広葉雑草対策

薬剤名：シアゲ1[※]粒剤
価格：当用価格3,680円(税別)



	移植	直播
使用量	1kg/10a	
使用時期	移植後20日~ ノビエ4.5葉期 (収穫60日前まで)	ノビエ3.5葉期~ 4葉期 (収穫60日前まで)